

2011年12月7日

## パーククラブ・ゾーニング素案が出来るまで

### 1. アンケート調査

期間:2011年6月22日(水)-7月16日(土)

対象者:45名、回答人数:26名、回収率:57.8%

内容:公園の4つの基本理念、これまでの調査、踏査、イベントを踏まえたパーククラブの参加者の思いを聞くためのアンケート調査を実施した。

### 2. アンケート調査結果の共有

日時:2011年8月21日(日)13:00~16:00

参加:19名/場所:府営りんくう公園事務所

内容:アンケート調査結果の共有と、9月末までにパーククラブ・ゾーニング素案を完成させるべくスケジュールを決めた。



### 3. 確認フィールドワーク

日時:2011年9月10日(土)13:00~16:00

参加:17名/場所:現地

内容:現地の今の状態を再確認するためのフィールドワークを行った。各エリアの状況を再確認。その後郷の館でグループワークを行い確認結果の共有を行った。



### 4. ワークショップ①

日時:2011年9月14日(水)13:00~16:00

参加:16名/場所:府営りんくう公園事務所

内容:2グループにわかれて、ゾーニングの素案づくりのワークショップを行った。メインテーマを設定すること、各エリアを「活用」、「保全」、「保存」と振り分けること、各エリアでの活動イメージ、整備イメージをすることなどをワークショップで議論した。



### 5. ワークショップ②

日時:2011年9月18日(日)10:00~16:00

参加:16名/場所:府営りんくう公園事務所

内容:アンケート調査からワークショップ①までに出てきた意見をまとめた資料をもとに、最終素案を検討した。メインテーマの設定、各エリアを「活用」、「保全」、「保存」と振り分け、各エリアでの活動イメージ、整備イメージを検討した。



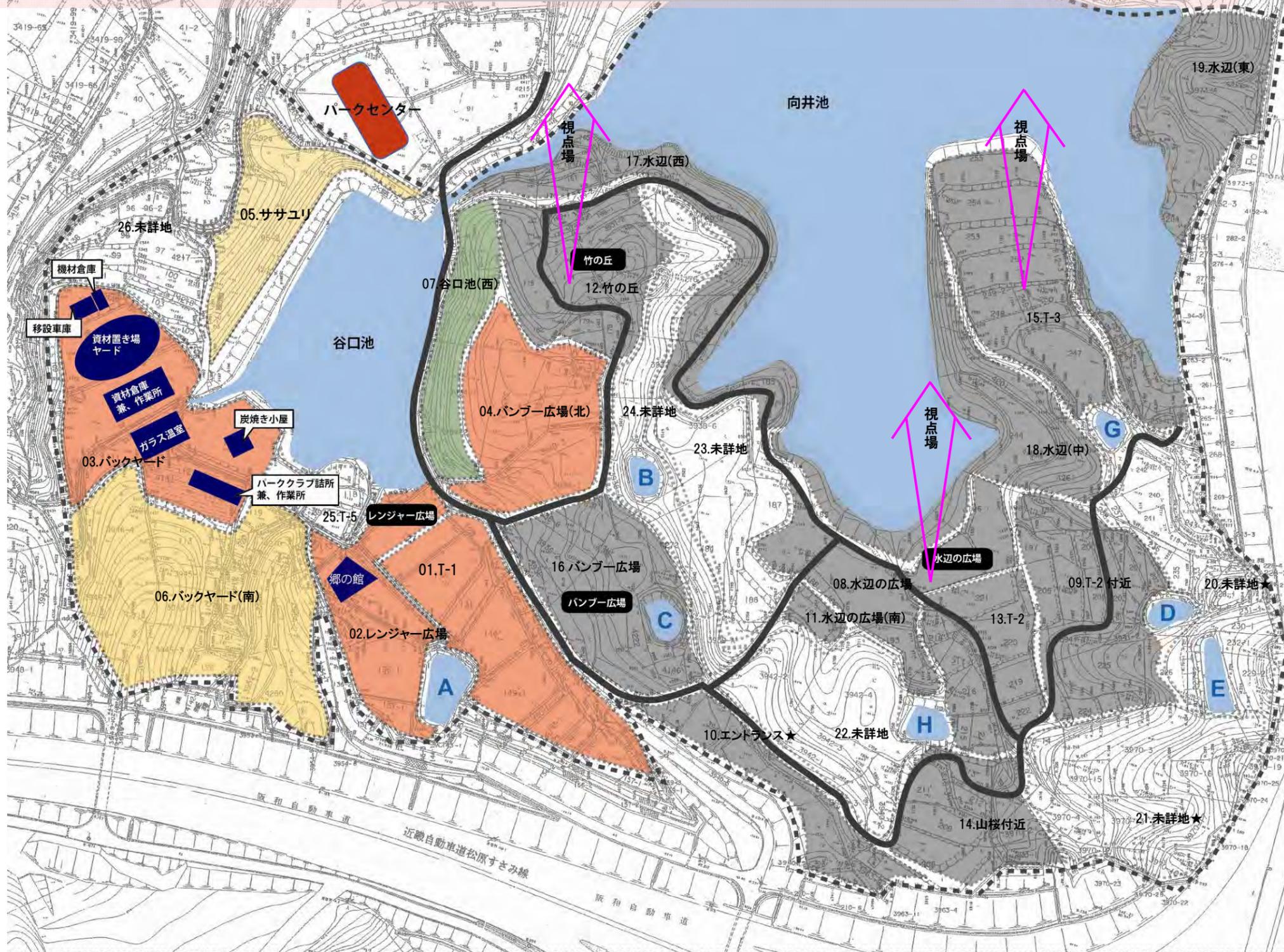
### 今後

再度、全体的な見直しを行いつつ、先行して行うべき箇所は具体化していく予定である。

## 泉州の郷～学び・遊び・ゆとり～

多世代	府民参画	世代別	多世代
里山	里山再生	生まれ変わる里山	よみがえる里山
世代別	健康公園	子どもが遊べる里山公園	いやし=熟年、ゆとり=中年、遊び=子ども・老人、学び=全世代
21世紀	泉 21 の森	21世紀の都市公園	
景観	景観を重視する	人工構造物を使わない	
生物多様性	生物多様性のある公園を目指す		
楽しむ	「植物」果樹と養蜂、緑の風を感じる公園づくり、貴重種の保存と特定外来生物の除去、森林農場、植物を群で集める		
オリジナルな公園	S30年代の里山づくりの風景	竹の丘の竹はやめ	春夏秋冬を楽しめる公園
	レク里山	子どもに冒険と痛みを知らせる場所=アドベンチャー公園を目指す	大人も子供も楽しめる場所を作る
	オリジナルな公園を目指す管理	管理がいらない自然なナチュラル公園を目指す	

<b>活用</b>	イベントやレクリエーションなど、アクティブに頻繁に使われる場所
<b>保全</b>	頻繁に使われず、たまに草刈りや整備などが必要な場所
<b>保存</b>	保存すべき植物などがある場所、使われることはない
<b>検討中</b>	調査はしているが、活用・保全・保存の方向性が定まっていない
<b>未詳地</b>	詳しく分かっていない場所(未調査区域)



ゾーニング	エリア	植生	地形
01	活用	T-1	ハンノキ・ヤナギ林
02	"	レンジャー広場	未調査
03	"	バックヤード	未調査
04	"	バンブー広場(北)	コナラ林 モウソウチク林
05	保全	ササユリ	未調査
06	"	バックヤード(南)	未調査
07	保存	谷口池(西)	コナラ林 スギ・ヒノキ植林
08	検討中	水辺の広場	コナラ林 モウソウチク林
09	"	T-2 付近	コナラ・ヤマモモ群落 モウソウチク林
10	"	エントランス	コナラ林 クズ群落
11	"	水辺の広場(南)	コナラ林
12	"	竹の丘	モウソウチク林
13	"	T-2	コナラ林
14	"	山桜付近	コナラ林 スギ・ヒノキ植林
15	"	T-3	コナラ・ヤマモモ群落
16	"	バンブー広場	コナラ林 モウソウチク林 スギ・ヒノキ植林
17	"	水辺(西)	コナラ林 スギ・ヒノキ植林
18	"	水辺(中)	コナラ林 モウソウチク林 コナラ・ヤマモモ群落
19	"	水辺(東)	モウソウチク林
20	未詳地	未詳地	コナラ・ヤマモモ群落 モウソウチク林
21	"	未詳地	モウソウチク林
22	"	未詳地	コナラ林 スギ・ヒノキ植林
23	"	未詳地	コナラ林
24	"	未詳地	コナラ林 モウソウチク林
25	"	T-5	モウソウチク林
26	"	未詳地	未調査

備考: ★は景観と防音の観点から竹を保存するゾーン、08.バックヤード南はイベント用として竹を利用、中心部の竹は真竹と破竹のみ残り孟宗竹は伐採

エリア	植生	地形	パーククラブ(PC)のゾーニング				活動イメージ (太字は具体的な活動内容を指す)	整備イメージ
			ゾーン					
			活用	保全	保存	検討		
01 T-1	ハンノキ・ヤナギ林	棚田	○			<p>【ワークショップ①での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業ゾーン(学びとゆとり)</li> <li>・稲刈り(学ぶ・遊ぶ)</li> <li>・農の学び</li> <li>・R-3、周辺の防水、漏水を行い<b>ピオトープ</b>として利用、A池より注水(学び)</li> <li>・遊び</li> <li>・昔の里山の景色(学び)・棚田一枚一枚を土で囲い水を流し水生植物系やハンノキを保護する(ため池) <b>田んぼ</b>に近い</li> <li>・<b>棚田復活</b></li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>季節の花の棚田</b></li> <li>・一番先に目にはいるゾーンとして、花いっぱい棚田ゾーン</li> <li>・<b>子供が泥遊びできるような田んぼ</b></li> </ul>	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見の集約度が高い</li> <li>・T-1の草刈りは、園路の確保にもなるし次の段階に繋がる</li> </ul> <p>【ワークショップ①での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・せせらぎをつくる</li> </ul> <p>【確認フィールドワークでの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A池からの水路をせせらぎとして整備する</li> <li>・水生動物を観察できる場所にする</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水の流入～棚田への流出入～ため池～放流の水系の整備</li> <li>・棚田の面影、雰囲気復活(部分耕作、水張)</li> <li>・耕地跡、平地、あぜ道の整備</li> <li>・水路整備-湿地内に水路を整備する。(クネクネ水路)</li> <li>・湿地内に木道を整備し、生物観察をしやすくする(もしくは湿地内に島を作り、丸太橋をかける)</li> <li>・食育の観点から棚田を生かしてもち米、さつまいも、たまねぎ、水茄子をイベント用として育てる。</li> <li>・水の便のいいR2～R4は水田、水の便の悪いR5～R8は畑用に使用する</li> <li>・7つの棚田を1段ずつ違った花を季節ごと咲くようにする</li> </ul>	
02 レンジャー広場	未調査	平地	○			<p>【ワークショップ①での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広場、活動拠点</li> <li>・郷の館、ほっこり、ゆとり</li> <li>・<b>里山の学び、炭焼体験</b></li> </ul> <p>【確認フィールドワークでの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郷の館はコラボレーション区域のシンボルだ</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合場所や作業準備ができるような平坦なエリア</li> </ul>	<p>【確認フィールドワークでの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郷の館から見た雑草を刈り取って美しくする</li> <li>・郷の館を中心に何かを創る</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベンチ設置</li> <li>・ハンノキの間伐</li> </ul>	
03 バックヤード	未調査	平地	○			<p>【確認フィールドワークでの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バックヤード区域にも素晴らしいところがある。せせらぎ、大きな棚の木、栗の木など、利用方法を考える</li> <li>・<b>竹林の保存と伐採</b>、優先順位をつける</li> </ul>	<p>【ワークショップ①での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・せせらぎの近くに陶芸用窯を設置(遊び・学び)</li> <li>・せせらぎをつくる</li> <li>・竹を残す</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郷の館バックヤード(かまどやバーベキューコーナーを設ける)</li> <li>・果樹を栽培する</li> </ul>	
04 バンブー広場(北)	コナラ林 モウソウチク林	緩斜面	○			<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>子供達の遊び場</b></li> <li>・<b>遊びの広場の中心部分</b></li> <li>・周辺では一番高いエリア</li> </ul>	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツリーハウスをつくる</li> </ul>	
05 ササユリ	未調査	急斜面	○			<p>【ワークショップ①での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ササユリとゆとり</li> <li>・府の計画があり未定(整備する道によってかわってくる)</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土手のササユリを守り育てる</li> <li>・堤防をササユリ群生として<b>保護育成</b></li> <li>・<b>ササユリ鑑賞</b></li> </ul>	<p>【確認フィールドワークでの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ササユリは群生地の保護と笹の撤去を行う</li> <li>・ササユリは自然のままに</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堤防の下にササユリ鑑賞路の整備、同観察、管理の小道整備</li> </ul>	

エリア	植生	地形	パーククラブ(PC)のゾーニング					
			ゾーン				活動イメージ (太字は具体的な活動内容を指す)	整備イメージ
			活用	保全	保存	検討		
06 バックヤード(南)	未調査	急斜面	○				【ワークショップ②での意見】 ・イベント、春のタケノコ収穫祭	【ワークショップ②での意見】 ・竹林の管理
07 谷口池(西)	コナラ林 スギ・ヒノキ植林	急斜面			○			【ワークショップ②での意見】 ・枯れたものを伐採し安全性をはかる ・周遊路工事が終了後に使用用途を考える
08 水辺の広場	コナラ林 モウソウチク林	平地			○		【ワークショップ①での意見】 ・水生動植物観察 ・水と森と林と棚田(花) ・大人の遊び場 ・水辺の風景(ゆとり) ・水辺の広場からの眺望  【アンケートの意見】 ・水辺の遊びと学びの広場 ・色んな体験(学び)の実施計画ができる ・水生生物、野鳥、昆虫を身近に感じられる ・しばらく時間がつぶせ、勉強会などでゆっくり時を過ごす ・キャンプ・アスレチックゾーン ・レクリエーション、イベント、ハンモック、親水	【ワークショップ①での意見】 ・吾妻家等の設備を設けゆとりを体験  【確認フィールドワークでの意見】 ・整備できているので、この状態で良い ・向井池への水辺の広場から親水ゾーンを設置する ・水際の整備と後方の植生と樹木のバランスの良い野原にする  【アンケートの意見】 ・そのまま広場、空間地とする(保全) ・光がこぼれ落ちるように木、竹、少し間引き、憩いの広場に ・土壌の水はけを良くし、周辺の木々の剪定をし、日光を取り入れて明るくする ・水辺へ行ける、遊べるアプローチの整備 ・水辺および周遊の歩経路の整備 ・池の腐木を取り除く
09 T-2付近	コナラ・ヤマモモ群落 モウソウチク林	緩斜面			○		【ワークショップ①での意見】 ・いやしの眺望地(ゆとり) ・池の使い方によって変わる	【ワークショップ②での意見】 ・梅の木を活かす  【ワークショップ①での意見】 ・竹の景色(ゆとり)
10 エントランス	コナラ林 クズ群落	緩斜面			○		【ワークショップ②での意見】 ・竹のままにする(防音と景観に配慮)	【ワークショップ②での意見】 ・クズは刈って保全しないといけない ・折れたり、枯れたりしている竹を伐採する
11 水辺の広場(南)	コナラ林	緩斜面			○			【ワークショップ②での意見】 ・大渓谷があるエリアで保全が必要
12 竹の丘	モウソウチク林	緩斜面			○		【ワークショップ②での意見】 ・クラフト  【ワークショップ①での意見】 ・竹の丘の遊び ・竹の丘の学び ・竹細工の丘(学びと遊び) ・自然の音を楽しむ ・景観(竹の丘からの眺望)  【アンケートの意見】 ・竹林と林の雰囲気を楽しむゾーン ・竹林と森のゾーン ・タケノコを生産できるエリア ・春のタケノコ祭りができるゾーン ・小池C-H-D-E-Fを散策路で巡る	【ワークショップ②での意見】 ・竹はマダケとハチクを残してモウソウチクを伐採  【ワークショップ①での意見】 ・ツバキ林の確保、育成  【確認フィールドワークでの意見】 ・竹の丘からりんくうゲートタワービルが見えるよう間伐したい  【アンケートの意見】 ・タケノコを生産 ・カブトムシの養殖もして積極的に増やす ・竹林エリアをきめよう ・エリアを決めて、竹垣などの整備をする ・竹の伐採、管理
13 T-2	コナラ林	棚田			○		【ワークショップ①での意見】 ・畑  【アンケートの意見】 ・主に水生植物、ピオトープとして活用	【アンケートの意見】 ・しばらく整備し、その後状況に応じて活用内容を決める ・状況をみて活用を考える(バラ、アジサイ園) ・このまま保全 ・果樹木をここに集結

エリア	植生	地形	パーククラブ(PC)のゾーニング					
			ゾーン				活動イメージ (太字は具体的な活動内容を指す)	整備イメージ
			活用	保全	保存	検討		
14 山桜付近	コナラ林 スギ・ヒノキ植 林	緩斜面				○	<p>【ワークショップ①での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜(ゆとり)</li> <li>・果実、たべられる、食、<b>食育</b>(学び)</li> <li>・山桜、季節を感じる(学ぶ・ゆとり)</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>野鳥や昆虫などを観察</b></li> <li>・<b>山桜鑑賞ゾーン</b></li> </ul>	<p>【確認フィールドワークでの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤマザクラ巨木の枯損は処理が必要だ</li> <li>・クズの繁茂地はどうか検討が必要だ</li> <li>・ハンノキ湿地はどうか検討が必要だ</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒノキの保存</li> <li>・美しい環境を維持</li> <li>・休憩所として整備</li> <li>・粟、枇杷、柿を植える</li> <li>・ヒノキの間伐をしヒノキを成長させる</li> <li>・ベンチ設置</li> <li>・除竹と下草刈りで美しい環境を維持</li> </ul>
15 T-3	コナラ・ ヤマモモ群落	棚田				○	<p>【ワークショップ①での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・棚田別に<b>果樹を植付け学びの里</b>とする</li> <li>・学び</li> <li>・<b>畑、農ビオトープ</b></li> <li>・R-1人の住む町、<b>泉佐野市内を眺める</b>(学ぶ)</li> <li>・T-3からの眺望</li> <li>・対岸への橋</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休息感、リフレッシュ感を与えてくれるエリア</li> <li>・広がりのある、遮るものがない、空が良く見える見通しの良い丘</li> <li>・向井池が一望、<b>水鳥が観察できる丘</b></li> <li>・回復後は、<b>野鳥観察ゾーン</b></li> </ul>	<p>【確認フィールドワークでの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・T-3から橋をつくり周遊路を設ける</li> <li>・水面が見えるように整備をする</li> <li>・現状のままがいい→水がひけない</li> <li>・比較的手のかからない果樹を育てる</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眺望を遮るものは伐採する</li> <li>・芝生にする</li> <li>・あずまやの設置</li> <li>・Gの水を利用した棚田づくり</li> <li>・2~3枚程度を水田にし、残りは湿地化</li> <li>・水路整備、湿地内に水路を整備する</li> <li>・湿地内に木道を整備し、生物観察をしやすく</li> <li>・回復する森は、<b>落葉樹主体の森</b>にする</li> </ul>
16 バンブー 広場	コナラ林 モウソウチク林 スギ・ヒノキ植 林	緩斜面				○	<p>【ワークショップ①での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>仮設休憩所</b></li> <li>・<b>虫取り植物観察</b>等フリーなエリア(学び・遊び)</li> <li>・<b>昆虫採集の周遊路</b>(学び)</li> <li>・<b>子供の遊び場</b></li> </ul> <p>【確認フィールドワークでの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バンブー広場から竹の丘方向に竹と木の調和が良い</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気に遊ぶ</li> <li>・<b>元気ゾーンとして子どもが遊べる</b></li> <li>・コナラの自生苗が成長しつつある、これを保護しコナラ林に</li> <li>・ゆっくりと林の中ノ池沿いを散策する</li> <li>・景色の良いところで遠景を見ながら休憩</li> <li>・<b>果樹・茶畑ゾーン</b></li> </ul>	<p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周りの木をきらずに展望台をつくる</li> <li>・イベントも可能なように斜面に観覧席を作る</li> <li>・コナラの自生苗の保護</li> <li>・現状に近い既存地形、樹木、森林に整備</li> <li>・展望台を設置し大阪湾が見えるようにする</li> <li>・果樹が多くお茶の幼木があちこちに生えており、集約して果樹畑とお茶畑とする</li> </ul>
17 水辺(西)	コナラ林 スギ・ヒノキ植 林	緩斜面				○	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マダケ、ハチクの保全ゾーン</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木製デッキを設けた<b>水辺散策</b></li> <li>○ <b>水上アドベンチャーゾーン(ヨット、カヌー)</b></li> <li>・水辺の広場から棧橋をつくる<b>親水エリア</b></li> <li>・<b>カワウ対策ゾーン</b></li> </ul>	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モウソウチクは伐採し、マダケ、ハチクは残しておく</li> <li>・ツバキの保存、保全</li> </ul> <p>【アンケートの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・向井池の土手に桜を植える</li> <li>・向井池外周路路について：無理はしない</li> <li>・数ヶ所池の水際におりれるようにする</li> <li>・カワウ被害が甚大で、ふん害のある樹木の枝の除去と地上部分のふんの清掃活動を実施する</li> </ul>
18 水辺(中)	コナラ林 モウソウチク林 コナラ・ ヤマモモ群落	緩斜面				○	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マダケ、ハチクの保全ゾーン</li> </ul>	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モウソウチクは伐採し、マダケ、ハチクは残しておく</li> </ul>
19 水辺(東)	モウソウチク林	急斜面				○	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>竹のままにする(防音と景観に配慮)</b></li> </ul>	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・折れたり、枯れたりしている竹を伐採する</li> </ul>
20 未詳地	コナラ・ ヤマモモ群落 モウソウチク林	緩斜面				○	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>竹のままにする(防音と景観に配慮)</b></li> </ul>	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・折れたり、枯れたりしている竹を伐採する</li> </ul>
21 未詳地	モウソウチク林	急斜面				○	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>竹のままにする(防音と景観に配慮)</b></li> </ul>	<p>【ワークショップ②での意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・折れたり、枯れたりしている竹を伐採する</li> </ul>

エリア	植生	地形	パーククラブ(PC)のゾーニング					
			ゾーン				活動イメージ (太字は具体的な活動内容を指す)	整備イメージ
			活用	保全	保存	検討		
22 未詳地	コナラ林 スギ・ヒノキ植 林	急斜面				○	【ワークショップ②での意見】 ・今後検討	
23 未詳地	コナラ林	緩斜面				○	【ワークショップ②での意見】 ・ <b>キャンプ・アスレチックゾーン</b> ・今後検討	【ワークショップ②での意見】 ・コナラ林があって、散策路に取り入れたい
24 未詳地	コナラ林 モウソウチク林	急斜面				○	【ワークショップ②での意見】 ・モウソウチクを伐採し樹木保存ゾーンに	【ワークショップ②での意見】 ・モウソウチクの伐採  【アンケートの意見】 ・元々の樹林を整備し、保存していく
25 T-5	モウソウチク林	棚田				○	【ワークショップ②での意見】 ・ <b>田んぼ</b>	【ワークショップ②での意見】 ・田んぼで稲を育てる場合はここに田んぼを整備する
26 未詳地	未調査	棚田				○	【ワークショップ②での意見】 ・ <b>田んぼ</b>	【ワークショップ②での意見】 ・どうしても田んぼがやりたい人はここに田んぼを整備し 稲を育てる ・大阪府からは触るなという意見もある